

新潟県文化祭 2022
第 53 回 新潟県合唱フェスティバル新潟県大会要項
第 63 回 全日本合唱コンクールに新潟県大会
第 4 回 全日本合唱コンクール全国大会小学校部門新潟県大会

主 催 新潟県合唱連盟 朝日新聞社
共 催 新潟県 新潟県高等学校文化連盟合唱専門部 新潟県音楽教育研究会
後 援 新潟県教育委員会（中学校・高等学校部門）（申請中）
日 時 2022 年 8 月 21 日（日）午前 10 時開会（予定）
会 場 新潟県民会館大ホール（新潟市中央区一番堀通町 3 - 1 3 TEL025-228-4481）
入場料 500 円（プログラム別）*コロナ対応により、客席数が制限される場合があります。

- 1 形式・人数 コンクール（部門別）
- 小学校部門（6 名以上）
 - 中学校部門混声・同声（8 名以上）
 - 高等学校部門 A・B（部門 A…8 名以上 32 名以内 部門 B…33 名以上）
 - 大学職場一般部門
 - 大学ユースの部（8 名以上。出演メンバー全員が当該年の 4 月 1 日現在 28 歳以下）
 - 室内合唱の部（6 名以上 24 名以内の合唱団）
 - 混声合唱の部（8 名以上の混声合唱団）
 - 同声合唱の部（8 名以上の男声・女声合唱団）
- 2 出場資格（1）新潟県合唱連盟の加盟している団体。ただし小学校部門は 2023 年度まで移行期間のため、加盟・未加盟を問いません。
- （2）全部門を通じ、同一合唱団の出演は 1 回に限ります。
- （3）中学校部門・高等学校部門は同一校から複数団体の参加は可能ですが、合唱団ごとに連盟に加盟しなければなりません。
- （4）部門の詳しい出場資格は、後日お知らせいたします。
- 3 演奏曲（1）中学校の出演団体は、自由曲のみを演奏して審査を受けるものとします。
- （2）小学校・高等学校・大学職場一般部門の出演団体は課題曲と自由曲を全員で演奏して審査を受けるものとします。
- （3）課題曲は、高等学校・大学職場一般部門は全日本合唱連盟発行の 2022 年度版「合唱名曲シリーズ」 から、小学校部門は 2022 年度版「合唱名曲シリーズ小学校版 No. 2」 から 1 曲選曲して 全員で演奏しなければなりません（「合唱名曲シリーズ」の一人 1 冊の購入を必ずお願いいたします）。
- （4）上記のほか自由曲を演奏することとし、曲目、曲数に制限はありません。
- （5）演奏時間は次のとおりとし、演奏時間が超過した場合は失格とし、審査の対象としません。
- a) 小学校部門 課題曲演奏開始から自由曲演奏終了まで曲間を含めて 7 分以内。
 - b) 中学校部門 演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて 8 分以内。
 - c) 高等学校部門 自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて 6 分 30 秒以内。
 - d) 大学職場一般部門 自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて 8 分 30 秒以内。
- （6）出場資格に違反したときは出演を停止または入賞を取り消すことがあります。
- （7）演奏順は課題曲、自由曲の順とします。自由曲を合唱名曲シリーズの中から選んだ場合は、1 曲目を課題曲とみなします。
- （8）都道府県大会、支部大会、全国大会を通じて、演奏曲目・曲順・伴奏楽器を変更することはできません。

- 4 伴奏 伴奏楽器は自由です。主催者の用意するピアノ 1 台以外の楽器は各使用団体で用意・移動し、これにかかる費用は使用団体が支弁するものとします。またその際は事務局まで事前に連絡してください。
- 5 出演順 小学校部門から開始し、中学校・高等学校・大学職場一般部門の出演順は、関東大会に準ずるものとします。ただし部門内の順番は抽選で決定するものとします。シード団体は各部門の最後に演奏します。
- 6 参加料・入場券代・プログラム代
- (1) 参加料
- 小学校部門無料 (2023 年までの移行期間のため)
- 中学校部門 1 名につき 500 円 (但し、50 人以上の団体は 25,000 円を定額とする。)
- 高等学校部門 1 名につき 600 円
- 大学職場一般部門大学ユースの部 1 名につき 1,100 円
- 室内・混声・同声の部 1 名につき 1,300 円
- (2) 入場券代
- 出演団体には、参加者 1 名につき 1 枚の入場券 (500 円) の負担をお願いします (小学校・中学校部門について 50 人以上の団体は 50 枚分を上限とします)。入場券はご家族等来場される方々でご利用ください。出演者と引率者には参加証をお渡しします。500 円×出演人数の入場券代を参加料と一緒に納入してください。
- (3) プログラム代
- ① 小学校部門に参加する団体は、参加者 1 名につき 300 円のプログラム代を納入してください。なお、中学校・高等学校・大学職場一般部門は参加料にプログラム代が含まれています。
- ② 入場券・参加証は代表者会議にて、プログラムは当日受付時にてお渡しいたします。
- ③ 参加料・入場券代・プログラム代は必ず申し込みと同時に納入してください。指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくり者の参加料、入場券代・プログラム代は不要です。いったん振り込まれた参加料・入場券代・プログラム代は原則として返金しません。
- 7 著作権料 新潟県合唱連盟として一括納入するので出演者のご負担はありません。
- 8 審査員 面川 倫一 (作曲家) 戸崎 文葉 (指揮者) 藤原 規生 (指揮者) *敬称略
- 9 表彰 部門ごとに金・銀・銅を贈り、そのうち最も優れた演奏団体に全日本合唱連盟理事長賞を贈ります。
- 10 審査 (1) 順位法によります。
- (2) 審査結果の発表はすべての演奏終了後に行うものとします。
- 審査員別の審査結果は、小学校・中学校・高等学校部門は希望する団体へ後日郵送し、大学職場一般は当日掲示により公開します。順位の開示を希望する小学校・中学校・高等学校参加団体は、開示希望書と 84 円切手を貼付した返信用封筒を当日受付にご提出ください。(開示希望書は代表者会議で配布します。)
- (3) シード団体は、上記出演団体数及び推薦団体数のいずれにも含まれず、審査の対象外として出演するものとします。なお、シード団体は昨年の全国大会出演時の編成区分の別を変更できません。
- ※今年度シード団体：なし
- (4) 審査員の推薦により、中学校・高等学校・大学職場一般は「第 77 回全日本合唱コンクール関東支部大会」、小学校部門は「第 4 回全日本合唱コンクール全国大会小学校部門」の県代表が選ばれます。

関東大会は次のとおり

9月17日(土) 高等学校部門A・B (新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ)

9月18日(日) 中学校部門混声・同声 (新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ)

10月9日(日) 大学職場一般部門 (相模女子大学グリーンホール)

全国大会小学校部門 11月13日(日) (フェニーチェ堺)

*コロナ対応により、会場によっては参加人数の制限がかかる場合があります。

11 審査員について遵守事項(関東支部より通達)

コンクールの公正を期すために、審査員について下記のとおり遵守すること。

「各年度コンクールの審査員決定後は、各団体がその年度のコンクール終了まで、該当審査員の個別指導を受けることを禁ずる。」

●2022年度 関東支部大会審査員は次のとおり(敬称略)

中学校・高等学校部門 相澤直人 雨森文也 菅野正美 鈴木茂明 本山秀毅

大学職場一般部門 相澤直人 雨森文也 菅野正美 鈴木茂明 本山秀毅

*小学校部門の関東支部大会はありません。

12 申 込 (1) 申込書郵送先

〒950-2261 新潟市西区赤塚5590番地 新潟市立赤塚中学校 宮村 祥子

- ① 「コンクール申込書在中」と赤字で封筒の表に記入をお願いします。
- ② 大学ユースの部は申込書とともに出演予定の合唱団全員の氏名、生年月日を記載した名簿(様式自由)を提出してください。
- ③ プログラム作成のため、曲名、作詞者、作曲者がわかる目次または楽譜の1ページ目のコピーを必ず同封してください。

(2) 参加料払込先 第四北越銀行 白山支店(普通) 5004964

加入者名 新潟県合唱連盟コンクール会計

- ① 参加料と入場券代を払ってください。
- ② 払込明細表のコピーを申込書裏面に貼付の上、申込書と合わせて郵送で申し込んでください。
- ③ 払込手数料は各団体でご負担をお願いします。
- ④ 領収書が必要な団体は、申込書に明記してください。

(3) 申込期限 2022年6月24日(金) 消印有効、厳守のこと

13 代表者会議 7月9日(土) 午後3時 / 新潟県民会館第一会議室(新潟市中央区一番堀通町3-13)

- ① 出演順の抽選を行いますので団体代表者は必ずお集まりください。
- ② 審査用楽譜を3部、袋に入れて代表者会議で提出してください。コピー楽譜は不可です。審査用楽譜には、付箋等で表紙に団体名を記載し、演奏ページ1ページ目にも付箋を貼ってください(袋にも団体名を記載してください)。
- ③ やむを得ない事情で楽譜の提出が間に合わない場合、代表者会議を欠席した場合は7月29日(金) までに下記に送付してください(必着)。

宛 先 : 〒950-2261 新潟市西区赤塚5590番地 新潟市立赤塚中学校 宮村 祥子

14 問合せ先 〒950-2261 新潟市西区赤塚5590番地 新潟市立赤塚中学校 宮村 祥子

FAX : 025-239-3313

15 その他 新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、要項の内容に変更が生じる場合がありますので、ご了承ください。

別紙 出演資格と上位大会への推薦団体数

1 各部門については以下のとおりです。

ア 小学校部門

- ① 同一校小学校に在籍する児童で編成する合唱団。（団体名には学校名を入れる。）
- ② 3校以内の小学校に在籍する児童で編成する合唱団で、常時活動し新潟県の理事長が認めた合唱団（団体名には学校名を入れる。）
- ③ 出演団員は1回に限り出演できます。

イ 中学校部門

- ① 同一の中学校の生徒で編成される合唱団、または複数中学校（3校以内で内一校の人数の上限は定めないが、他の学校はそれぞれ8名未満とする）の生徒で編成する合同合唱団で、常時活動し新潟県の理事長が認めた合唱団。
- ② 団体名には学校名を含めなければなりません。
- ③ 中学校部門は、個人の出演は各種別（同声・混声）の合唱団1回に限ります。
- ④ 中高一貫校では、中学校に相当する生徒で構成されていれば、中学校部門に出場できる。

ウ 高等学校部門

- ① 同一高等学校の生徒で編成された合唱団、または複数高等学校（3校以内で内一校の人数の上限は定めないが、他の学校はそれぞれ8名未満とする）の生徒で編成する合同合唱団で、常時活動し新潟県の理事長が認めた合唱団。
- ② 団体名には学校名を含めなければなりません。
- ③ 高等学校部門は、個人の出演は各種別（女声・男声・混声）の合唱団1回に限ります。
- ④ 中高一貫校では、高等学校に相当する生徒と共に中学校に相当する生徒が参加することは妨げません。

エ 大学職場一般部門

- ① 大学職場一般部門には、中学校部門・高等学校部門に加盟している団体は出演できません。
- ② 大学ユースの部は、出演予定の合唱団全員の氏名、生年月日を記載した名簿（様式自由）を申込書とともに提出してください。
- ③ 大学職場一般部門では、同一合唱団は1回に限り出演できます。
 - * 指揮者・伴奏者・独唱者の出場資格は問いません。ただし、小学校・中学校・高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めた場合に限りです。また、指揮者・伴奏者・独唱者は出演人数に含みませんが、合唱メンバーに入って歌う場合は出演人数に加えるものとし、かつ上記の出演資格を満たさなければならないものとします。
 - * 県大会からの推薦団体数については、代表者会議にてお知らせいたします。